

# LMT<sup>®</sup> SM 8000 UL

## 分光測色計



- LMT積分球と組み合わせて分光測定を行うために専用設計された分光放射計
- 従来型の光源およびLED光源の色特性の算出
- 標準光源を含む完全な校正キットが付属
- 完全な測色用ソフトウェア

# LMT<sup>®</sup> SM 8000 UL

## 分光測色計

### 技術データ

型番	LMT SM 8107 UL 分光測色計
アプリケーション	以下の波長範囲において、一般照明要件の分光測定用途に準拠した試験を行うため、LMT UL型積分球と併用することを目的として特別に設計された分光放射計システム
使用環境	・LMT SM 8107 ULおよび付属部品は、LMT UL積分球と組み合わせて使用する色測定システムです。 ・ULシステムの詳細については、ご要望に応じてご案内いたします。
システム構成	1. LMT SM 8107 UL 分光放射計 2. 校正キット 3. ソフトウェア
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・波長範囲: 380~780nm、オーダーソーターフィルターを含む</li> <li>・分光解像度 (FWHM): 50<math>\mu</math>mのスリット幅にて2.2nm</li> <li>・分光分散: 0.4nm/pixel</li> <li>・測定距離: 4~8m(被測定光源(DUT)の最大直径による)</li> <li>・視野角: 被測定光源(DUT)の距離および直径に応じて調整</li> <li>・内蔵アッテネータ: 反射型光学フィルターによる自動調整(x10、x100、x1000)</li> <li>・UVカット: 内蔵(装備済み)</li> <li>・IRカット: 内蔵(装備済み)</li> <li>・露光/積分時間: 自動調整 20ms~2000ms、一般照明試験の要求仕様に適合</li> <li>・ADC動作範囲: 5~95%</li> <li>・CCDタイプ: 浜松ホトニクス製 冷却型(カスタム仕様)</li> <li>・CCD温度: -2<math>^{\circ}</math>C</li> <li>・再現性: <math>\Delta x, \Delta y &lt; 0.001</math></li> <li>・寸法: 31cm x 13cm x 35cm (長さ x 幅 x 高さ)</li> <li>・重量: 15kg(ポジショニングステージを除く)</li> <li>・消費電力: &lt; 15W(110~230 VAC駆動時)</li> <li>・インターフェース: ロングレンジUSB</li> </ul>
校正キット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校正キットは、LMT UL積分球と組み合わせて分光放射計を校正するために設計されています。分光放射計システムは、付属の標準ランプの値を基準として校正されます。校正手順は、専用のソフトウェアルーチンによってサポートされています。校正手順は、積分球の制御用PCを介して実行されます。</li> <li>・標準ランプには、BIPM-MRAスキームに参加している国立計量機関にトレーサブルな校正証明書が付属し、標準ランプを取り付けるために必要なすべてのホルダーも含まれます。</li> </ul>
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積分球と連動して分光放射計をコンピュータ制御で操作し、コンピュータによる操作、測定、システムの校正、および測定報告書の自動作成を行うためのソフトウェア。特に、色度座標、相関色温度、および演色評価指数の測定に用いられます。</li> <li>・測定された分光データは、グラフおよび表形式で表示・報告されます。</li> <li>・算出された色度は、測定報告書において表およびグラフ形式で報告されます。</li> </ul>

